

研究課題名	新型コロナウイルス感染症における抗体検査の有用性に関する検討
研究責任者(職名)	永寿総合病院 血液内科 萩原 政夫 (部長)
実施責任者(職名)	永寿総合病院 血液内科 萩原 政夫 (部長)
研究期間	2020 年 6 月 2 日 ~ 2021 年 3 月 31
研究目的と意義	<p>新型コロナウイルス感染に対する免疫反応を評価する方法として抗体検査法があります。本研究では健常人あるいは患者様の検体を用いて、各種メーカーより市販されているキットを用いた新型コロナウイルスに対するIgG抗体の測定を行います。</p> <p>第一にキット間での精度の比較を行い、第二には抗体獲得の頻度や抗体有無によるウイルス感染症罹患あるいは罹患後の重症化のリスクなどについて検討を加えて参ります。</p> <p>なお、この研究の内容は、永寿総合病院の倫理委員会で審査され、承認されております。また、個人情報 は全て匿名化され、個人を特定することは不可能になっており、患者様ご自身に不利益が及ぶことはありません。</p>
研究内容	<p>●対象となる患者さま</p> <p>永寿総合病院に入院された患者様で感染既往のある方あるいは未感染ながら特にコロナウイルス感染のリスクの高い方（職員を含む）の血清（血漿）を材料として測定します。この場合、予定採取された血液の残検体を用い、新たに採血することはありません。</p> <p>●利用する情報</p> <p>新型コロナウイルスに対するIgG抗体、年齢、性別、疾患や症状など</p>
問い合わせ先	<p>【研究担当者】</p> <p>永寿総合病院 血液内科 萩原 政夫 (部長)</p>